

まごころ

社協だより



No.241
2025.1.1

社会福祉法人

福井市社会福祉協議会

〒910-0018 福井市田原1丁目13-6
フェニックス・プラザ1階(福井市民福祉会館)

TEL 0776-26-1853

FAX 0776-26-9109

HP <https://www.fukuic-shakyo.jp/>

<https://www.facebook.com/fukuic.shakyo/>

info@fukuic-shakyo.jp



こちらの二次元コードから、当会Webサイトの社協だより掲載ページにリンクできます。PDF形式とテキスト形式(※文章のみ)で公開しています。

わたし×ふくし
未来につなげる!



わたし×ふくし
ミニインタビュー



自作した手書きのパンフレット

今回の表紙

「福井南高等学校 夏目ゼミ」の皆さん

夏目ゼミは、探究活動で母乳バンク(※)のことを調べ、福井県内に周知啓発する活動をしています。現在は3年生2名、2年生4名の計6名で活動しています。

※ご自身のお子さんが必要とする以上に母乳が出るドナーから母乳を寄附していただき、母乳を必要とする1,500g未満で生まれた極低出生体重児に「ドナーミルク」として提供する仕組み。



母乳バンクホームページ▶

CONTENTS

- 2 地域福祉活動発表会のお知らせ等
- 3 学生ボランティア活動の紹介
雪かきボランティアの募集等
- 4~6 令和6年度特別賛助会員・賛助
会員加入のお礼
- 7 地域支え合い推進員募集
寄附・寄贈等
- 8 児童館・児童クラブ職員募集

●どんな活動をしていますか？

自作のパンフレットを活用して母乳バンクを周知啓発する活動をしています。今年は、福井県の低出生体重児のママ達のサークル「カンガルークラブ福井」さんと交流して意見交換したほか、「ふくい高校生県議会」でドナー登録施設を福井県内に設置すること等の、福井県の子育て支援に関する提言をしました。現在は、啓発の活動をさらに工夫できるよう検討しています。

●活動の中で印象に残っていることはありますか？

病院の見学やお母さんたちとの交流を通じて、「出産した当時は、小さく生んじやってごめんね、と罪悪感を抱えていた」という話を聞いて胸が痛みました。それから、どのような環境でも、少しでも安心して子育てができる福井にしていきたい！という想いが強くなりました。

●『わたし×ふくし=未来につなげる!』の解説をお願いします!!

母乳バンクの認知度はまだ低く、妊娠時や出産時に初めて「ドナーミルク」の存在を知ることが多いようです。考える余裕もないまま利用を決めたご家族もいると知り、まずは事前に知ってもらうことで、利用を決めるきっかけになるといいなと考えています。私たちも、多くの方々の支えで日々生活できていることに感謝しながら啓発活動を継続し、これから生まれてくる赤ちゃんの未来につなげていきたいです。